

## EDITOR'S CHOICE

# 騒音作業時の優れモノ！ 骨伝導システム



## —新製品のコードレス骨伝導ヘッドセット—

某月某日、編集会議にて。

今回の特集テーマは「溶滑と安全」と決まりました。溶滑作業における安全環境対策とは?とを考えたところ、当然漠然かんぱるいのは粉じんじごく音、有害ガス、感電…etc。そう、中でも忘れてはいけないモノが駆逐対策です。溶滑作業中の所の噴射音は、まさしく飛行機のジェットエンジンにも相当する音量。耳栓無しで溶滑作業はあり得ない。と、そこである素朴な疑問が湧いてきたのです。作業中、作業者同士の交信や指示、確認はどうしているのだろうか…?

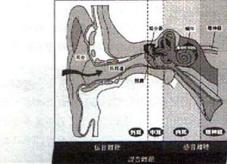
編集会議とはややまとすると横向にそれがち（だからこそ面白いんですね）。そんな訳で、困った時には必ずアリエスWeb検索。何気なく検索を続けていくと、出くわしたのです。「骨伝導」は「コ・ツ・デ・シ・ド・ウ」…。「これって、面白いかも」という好奇心が芽生えやすいやつで、その手はずでメーカーの電話番号をブッシュしていました。」と言ふことで今回、編集者が選ぶ[EDITOR'S CHOICE]では骨伝導システムを検証してみます。

骨伝導システムとは…。

人は通常、音による空気の振動を耳の鼓膜で受け止め、それを「蝸牛（カギョウ）」という器官を通じて聴覚神経に伝え、音を聞いています。これが「空気伝導」です。

一方、「骨伝導」は、この振動を鼓膜を介さず、骨から直接蝸牛に伝える仕組みです。そのため、聴覚障害に苦しむ人はもちろん、騒音の中でのコミュニケーションツールとしても有効なのです。

こんなところで活躍する骨伝導システム…。



流動性



文書の閲覧



防じんマスク越しではやや声がこまる  
感じが…。

た。次に青菅さんが胸元のスイッチを押しながら話しかめると、今度は耳元の骨伝導マイクが青菅さんの声を拾い、トランシーバーを口元に近づけることなく交信できました。

さあ、準備は完了。いよいよ溶射作業時でトライアル

と、本当に速い、音が射出する速さで、アグレッシブな印象を抱かせます。アグレッシブな印象を抱かせるには、アーティストの名前をアーティスティックに表現する必要があります。アーティスティックな表現をするためには、アーティストの個性や特徴を理解する必要があります。アーティストの個性や特徴を理解するためには、アーティストの音楽や歌詞、行動などを観察する必要があります。アーティストの音楽や歌詞、行動などを観察するためには、アーティストの音楽や歌詞、行動などを観察する必要があります。アーティストの音楽や歌詞、行動などを観察するためには、アーティストの音楽や歌詞、行動などを観察する必要があります。

取材を終え関西書は、「実際の工場内作業では事前打ち合わせと作業指示に基づき作業を進めることで、よく作業者の指示に不便を感じることはないでしょう。むしろ（ガンを吹く時）神経を集中させているので技能者にとってはかえって頗るしく、時には音量とともに感情が伝わりやすい原因になるかも」と「屋外作業」についても、「レノンが極度の高音を下して作業中は恐怖感があるのです」と語る。

ベテラン技能士の青菅さんも「屋外現場作業では2人

1組で行動することが多く、離れた場所での指示や確認がスムーズに行えるでしょうね。ヘッドフォンを装着した感覚も最初は少し気になりましたが、慣れればまったく作業に支障をきたさないと思います。何よりも大音量の溶射作業時でも、音声が明瞭に聞き取れることに驚き

2008 VOL.28-NO.2

## • エディターズコメント •

現在、幅広い世代で普及し続ける音楽プロダクション「ヤマハ」が、音楽性を引き起こす危険性を指摘されています。このような中で長時間使用しても耳に負担をかけず、明瞭な送信音が发挥する骨伝導システムは魅力的。産業界においても今後さらなる改良、開発が進めば、騒音下作業現場における欠かせない逸品になるのは、と期待します。また作業環境だけでなく、工場見学などにも非常に効果的なツールと言えるでしょう。

- 取材協力 東京メタリコン株  
●問い合わせ ゴールデンダンス後  
〒536-0001 大阪市城東区古市3-22-19  
TEL 06-4255-3030 Fax 06-4255-3036  
URL <http://www.goldendance.co.jp>